

超小型衛星利用開拓－九州・沖縄ワークショップ
2011.2.25 九大伊都キャンパス

九州航空宇宙推進協議会の活動と将来展望

九航協幹事長
八坂 哲雄

九航協とは

1991年：九州地域知事会と九径連の意見交換会

九州地域における航空宇宙産業の振興を図るための、組織的かつ積極的な取り組みを行うための一体的な推進組織

1992年：九州航空宇宙開発推進協議会発足

会員－九州沖縄各県、政令指定都市、経済団体、企業
特別会員－大学、学識経験者

目的 わが国における航空宇宙開発の促進、当地域における航空宇宙関連産業の振興、宇宙開発拠点の形成、関連実験・試験・研究・訓練機関等の建設誘致等を促進して、地域産業経済の発展に寄与すること

内容 **国に対する要望活動**
事業に関する調査・研究
－航空宇宙産業、地球情報センター、九州アエロスペースデーターベース、種子島宇宙センター活性化、小型衛星ビジネス、航空部品産業
産業・研究施設誘致
－小型衛星(QPS)開発支援、鹿児島衛星打上支援、九工大試験センター支援
啓蒙活動

小型衛星関連事業の例

大学成果の事業展開

九大の小型衛星開発
 1999-2007 文部省科研によるQUST、QTEX、QTEX-PR、QSAT
 学生製作のQTEX-PRユニットのEM化(2004)
 九航協からUNISECへ委託
 地場企業によるQSATコンポーネントの製作
 大学での環境試験を通して企業の製造能力、ノウハウ蓄積

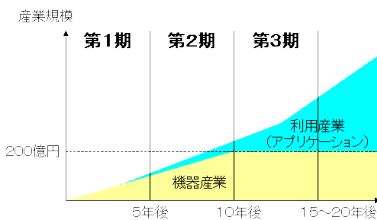
地域企業のネットワーク化

九州アエロスペース・データベース プロジェクト(2003)
 小型衛星(QTEX)を例として、企業への参加呼びかけ
 - あなたの技術を宇宙に持って行きませんか -
 QPS(Q-shu Piggyback Satellite)研究会の成立
 参加企業200社、九航協支援

小型衛星によるビジネスの調査研究(2005)

小型衛星の開発・利用による世界拠点形成
 産学官市民による中核機関
 アプリケーション開発を目指すが当面は機器産業の創造

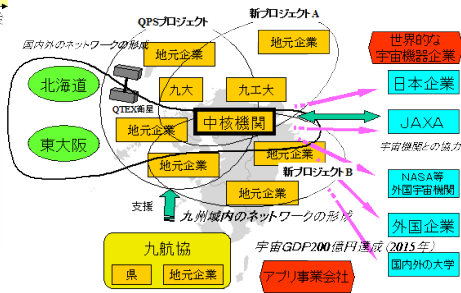
九州地域における小型衛星ビジネスに関するワーキンググループ報告書(2005.5)



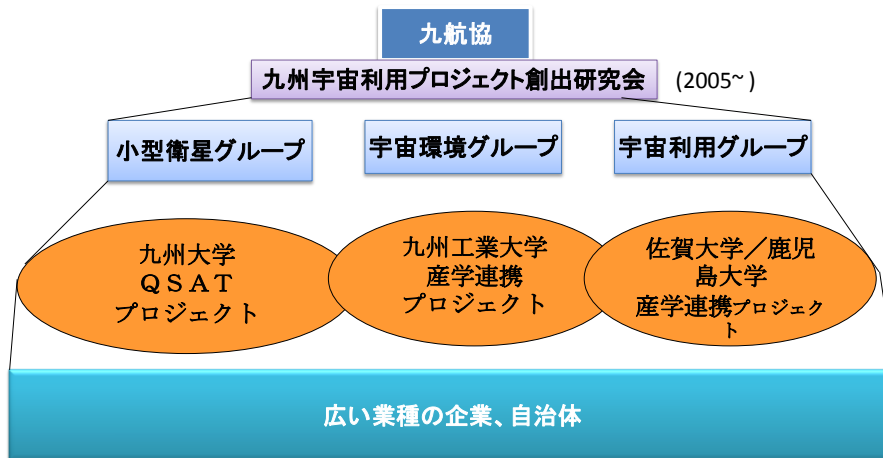
第1期:宇宙関連部品の産業集積
 世界的衛星部品の数点を開発生産
 第2期:宇宙機器産業の成立と
 キラアプリ企画
 生産額200億円(国内の5.5%)
 第3期:利用産業の創造

中核機関(九州宇宙利用開発機構)
 域内産学官協力体制
 内外ネットワーク構築、事業推進
 常勤:事業企画・実施の職員
 宇宙技術に関する専門家

時期尚早の判断



九州における宇宙開発推進体制 —魅力的なプロジェクト創出を目指して—



九航協の今後の役割

航空宇宙産業をめざす活動に対する
キャタライザー

宇宙機器：世界に売り出す
そのためには先ず **デモンストレーション**

宇宙利用：一般市民を巻き込むニッチサービス
そのためには??